

頁	行	誤	正
目次		Politics	Policies
33	上から18	francaise	française
38	上から 3	実戦	実践
38	下から 2 3	c). 個人主義と国家主義.d). 哲人政治と衆愚政治等	c). 哲人政治と衆愚政治等
39	上から 3	考えついた	考えていた
39	〃 13	民本主主	民本主義
42	〃 7	はめ出て	はみ出して
43	〃 7	多数者に	多数者に
43	〃 12	条規	条規
43	下から10.9	主張し、(中央公論 3 月号28頁)。	主張し (中央公論 3 月号28頁),
43	下から 3	民本主義で	民本主義的で
44	上から 6	人民の政治に 対する批判	内閣の行う政治に 対する人民の批判
45	〃 6	井上らは、を期する立場に対しては「憲法…	井上らは、 「憲法…
45	下から 8	(当方)	(当局)
45	〃 6	を制することを極力警戒するが故に	を利することとなることを吉野は極力警戒した。それ故に
45	〃 3	思想であり。	思想であり、
47	上から 9 行 と10行の間		47頁上段の第1 図, 第2図が入る
48	上から 1	国家が指導する	国家を指導する
49	〃 15	あるか, そういう	あるが, この吉野 批判においては, そういう
50	下から 4	右派民主主義者たるの	左派民主主義者 たちの
52	下から 1	根柢	根柢

55	上から 6	労働に同情	労働運動に同情
55	下から 4	キリスト教	キリスト者
59	〃 3	キリスト教	キリスト者
60	上から 12—13	キリスト教	キリスト者
62	〃 4	なくてはならない	なくてはならない
62	下から 5	方法の中に、	方法で、彼の社会科学の中に「人間」を位置づけようとしており、そこには独自のアプローチが見られる。即ち
63	〃 16	ついてに	ついでに
64	上から 7	条規・以下	条規以下
64	下から 8	ことに、対照	ことと対照
64	下から 2	憲用	憲法
65	〃 10	白自する	自白する
66	上から 13	『公人の常識』	(『公人の常識』
66	下から 7	『中天公論』	『中央公論』
94	下から 1	現法	理法
97	下から 5	手段	目的
97	下から 4	目的によって	手段によって
100	上から 2	解決	解釈
170	下から 10	Metho s nd	Methods and
211	下から 1	Ki —-Japanese	Kibei—-Japanese
283	上から 11	still a far-reaching	still a far-reaching
291	上から 8	Hook	Hooke
305	上から 15	各グループ比に	各グループ毎に
306	第 5.2 図	$NS=177$	$NS n=177$
309	上から 16	D から 22	O から 22
310	上から 5	見做してうる	見做しうる
310	下から 13	$r(B \cdot D) = -0.398$	$r(B \cdot D) = -0.398$
		$r(B \cdot A) = -0.647$	$r(B \cdot A) = 0.647$
318	第 6.9 表	$(-n) : \theta$	$(n-1)u^2 : \theta$
321	上から 7	$(\sum \frac{X_i^2}{N})$	$(\sum \frac{X_i}{N})^2$
332	上から 8	教育倫理	教職倫理